

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 信州-櫻(TASUKI)の家		(地域型住宅供給対象地域) 長野県東信・北信地域				
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 信州-櫻(TASUKI)の家普及協議会		(結成年月) 平成24年5月				
3. 地域材の名称・産地・認証制度等(必須)	(名称) 長野県産材	(産地) 長野県	(認証制度等) 信州木材製品認証制度・合法木材				
4. 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担についての説明(必須)							
具体的取組	対象者						
	会員	潜在ユーザー	顕在ユーザー				
構想～設計			設計～契約	着工～完了	完了～入居		
(1) 地域型住宅の信頼性を確保するための具体的取組 櫻(TASUKI)の家の基本理念を理解し次世代へ受け継ぐ家づくりを行う	・会員の技術力向上 ・情報共有の為に研修実施			建物の基本性能は長期優良住宅とし行政官庁の認定を受ける			
			内部調査および第三者機関による検査体制を確立				
(2) 地域型住宅の適切な維持管理のための具体的取組 第三者機関の外部サポートを活用し住宅の長寿命化と安心を提供する					維持管理計画書と定期点検の実施		
						第三者機関の住宅履歴情報サービス活用による定期点検の告知	
(3) 地域型住宅の普及を促進するための具体的取組	グループ会員による合同イベントの実施						
	地域イベント参加によるグループメンバー及び住宅の特徴の紹介			構造見学会			現場見学会
(4) 地域の住宅生産技術の継承に関する具体的取組	グループ内での施工技術の研修会実施		工夫した点、苦労した点、施主より評価された点等、会員への積極的の情報開示と相互向上を図る(施工現場公開)				
(5) 新しい住宅生産技術の導入に関する具体的取組	ゼロエネ住宅を目標とする躯体の高断熱等の設計施工技術の研修会実施。				高効率設備や太陽光発電、HEMSの積極的な導入検討		
	Q値計算と数値で建物の性能を表示						
(6) 資源の循環利用に関する具体的取組	木材端材の薪ストーブ燃料としての再利用を促進						薪入手情報の
(7) 災害時の応急仮設住宅の供給に関する具体的取組	東日本大震災及び長野県栄村(北部地震)の教訓を生かしグループ内の応急仮設住宅の対応を検討						
(8) 地域型住宅の生産に関する人材育成その他の取組	パッシブデザインの考え方や手法を学ぶための研修会、モデルハウス視察を実施し、知識を共有しグループ内の技術向上を図っていく(外部講習にも積極参加)				職人が伝える伝統や技術を継承するための指導会実施		

注1) 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担について、図表等を用いてわかりやすく説明してください。

注2) 原則として、1枚に収めてください。